



伊丹市マスコット たみまる

2025(令和7)年1月1日 第1533号
毎月1・15日発行

広報

伊丹



この号の主な内容

- 2面 市役所業務は1月6日(月)から
- 3面 パブリックコメントを実施
- 4面 お正月プレゼント企画
- 5面 健康 6・7面 みんなの窓

人口●194,907(-1,100) 世帯数●84,534(+509)
 2024年12月1日推計 ()は前年12月1日比
 発行：伊丹市広報・シティプロモーション課



〒664-8503兵庫県伊丹市千僧1-1 Tel.072-783-1234(代表) ファクス072-784-8107(広報・シティプロモーション課) ホームページ <https://www.city.itami.lg.jp>



謹賀新年

「人の絆 まちの輝き 未来へつなぐ伊丹」の実現へ



伊丹市長 藤原保幸

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さまには、お健やかに2025年の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年末、日本固有の醸造技術が世界的文化として認められ、「伝統的酒造り」がユネスコの無形文化遺産に登録されました。

また、お酒の「地理的表示(GI)」に「伊丹」が指定されました。こちらは、「伊丹の酒」が世界に向けたブランドとして認められたということ。清酒発祥の地である伊丹市として、相次いで嬉しい出来事でした。

さらに、本市の市民力、地域力により、市内でお酒にちなんだイベントが昨年も数多く開催されました。これらも本市が誇る貴重な財産です。

ところで令和7年は、阪神・淡路大震災から30年を迎えます。家屋の倒壊やライフラインの壊滅などの混乱の中から、地域での助け合いの絆に支えられながら、復興の歩みを進めてきました。この震災による経験や教訓を風化させることなく、近い

将来、発生する可能性が高いとされる南海トラフ巨大地震に備えるためにも、さらなる防災体制の強化に努めていきます。

平時は子どもたちの活動の場であり、災害時には避難所となる全ての小・中学校と市立高等学校の体育館に、熱中症対策と避難所環境の向上を目的として、令和7年度末までに空調設備を整備します。

さらに、伊丹スポーツセンターなどスポーツ施設の体育館についても、令和8年度中に整備することとしました。これにより指定避難所となる全ての市立施設で空調の使用が可能となります。

防災や防犯、医療体制の整備など安全・安心のまちづくり、未来を担う子どもたちの教育や子育て支援、さらに都市イメージの向上など、誰もが住み続けたいと感じることのできる伊丹のまちづくり、今年も全力で取り組んでまいります。

本年が市民の皆さまにとって、希望に満ちた幸多い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。